

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会  
CISPR H 作業班 (第 5 回) 議事要旨 (案)**

- 1 開催日時：平成 27 年 7 月 17 日 (金) 10 時 00 分～11 時 30 分
- 2 開催場所：総務省 1 階 共用会議室 3
- 3 出席者 (順不同)

【構成員】松本主任 (NICT)、垂澤主任代理 (NTT ドコモ)、雨宮構成員 (NTT-AT)、長部構成員 (VCCI)、橘高構成員 (ARIB)、前川構成員 (ダイキン工業)、島先構成員 (VCCI)、徳田構成員 (東京大学)、市川構成員 (NHK)、田島構成員 (NTT-AT)、三塚構成員 (TELEC)

【事務局】澤邊電波利用環境専門官、川口電波監視官、野村電磁障害係長、小栗官

4 議事概要

(1) 松本主任から構成員の変更があった旨及び新構成員 (橘高構成員、島先構成員、高谷構成員、市川構成員、前川構成員) からの挨拶が行われた。

(2) 事務局から配付資料の確認が行われた。

(3) 資料 5 - 1 前回議事要旨 (案) について、修正意見等あれば 1 週間以内に事務局まで連絡することで、承認された。

(4) 資料 5 - 2 CISPR SC/H/WG1 シンガポール会議審議結果について、島先構成員から報告があった。特段の異議なく承認された。

(5) 資料 5 - 3 - 1 CISPR ストレージ会議 H 小委員会 総会 対処方針 (案) 及び資料 5 - 3 - 2 CISPR ストレージ会議 H WG1 対処方針 (案) について、松本主任から報告があった。質疑応答における概要は以下のとおり。

- ・ GCPC の妨害波電力の推定モデルについて、SC-B MT-GCPC における我が国からの寄与と整合性をとる必要性があるため、インピーダンスの定義についてストレージ会議で確認すべき。

- ・ 150KHz 以下の許容値について CISPR15 より低めの値で議論された場合、無線通信の保護の観点からこういった議論がされるのか。

→ステアリングで議論となったが、SC77A では 15KHz 以下について CISPR が許容値を持っていないと考えている人が多い。まずはその考えを改めてもらうために議論することが必要である。

(6) 資料 5 - 4 - 1 電波利用環境委員会報告概要 (案) (SC/H 関連) 及び資料 5 - 4 - 2

電波利用環境委員会報告（案）（SC/H 関連）について、松本主任から説明があった。

- (7) 資料 5-6 CISPR ストレージ会議 SC/H 関連会議参加者（案）について、特に異議なく承認された。  
事務局参加者については、出席者が決まり次第、後日改めて、メール審議等で承認することとなった。
- (8) 本日の審議結果をもとに、電波利用環境委員会報告（案）を作成し、8月24日の電波利用環境委員会において対処方針を審議することとした。
- (9) 次回会合については、主任と相談の上、事務局から構成員にメールで連絡することとなった。

以上